

入賞作品紹介 ⑬

小学生の部親子賞 入選

読む知る学ぶ



新聞学習から 学んだこと

磐梯町 小3年 森島 陸さん

ぼくが新聞学習を始めたのは小学二年生の夏休みでした。毎週日曜日のジュニア新聞を読むのが楽しみだったので、それを切りぬいてノートにはってみようと買ったことがきっかけでした。ぼくのやり方は、まず気になる記事を切りぬいて、大事だと思ふところに線を引きます。そして、わからない言葉は辞書やインターネットなどで調べて、ノートの空いているところに書きます。長い文章は自分なりにまとめて図のように表しました。最後に感想などを書いて終わりです。また、

工作も自分で作ってみて、とても楽しかったです。お母さんにお願ひして、記事にのっていたとなり町のケーキ屋さんを実際に行つて、ケーキを買つて食べたこともありました。実は、これが一番楽しくておいしい新聞学習でした。新聞学習は、新聞を読むだけではないと思ひます。自分でさらに調べたり、まとめたり、感想を書いたりすることで、新聞記事の内容が理解できると、ぼくは思ひます。新聞は読めば読むほど、

どんどん世界が広がります。これからも新聞学習を続けて、学校のみならず、

息子と新聞学習

母 森島 啓子さん

私が新聞を読んでいると興味津々で紙面を覗いてくる息子は、小学二年生になつて読める漢字も増え、毎週日曜日のジュニア新聞を楽しみに読んでいました。息子の「新聞学習やってみようかな」の一言で、夏

休み新聞学習に取り組んでみることにしました。ジュニア新聞は難しい内容でもわかりやすく書かれていて、息子も楽しみながら取り組むことができました。記事に書いてあることを、図に表したり、工夫してまとめました。また、工作もあり、親子で楽しい時間を過ごすことができました。そして、息子は二、三年生の夏休み冬休みと新聞学習を続けています。継続することで知識が増えていき、文章を書く力がついてきていると思ひます。また、新聞を読む習慣が身に付いて、その内容についても親子で話し合うことができているようです。これからも新聞学習を継続していけるように、サポートしたいと思います。